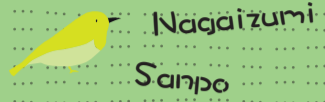


ながいずみクチコミガイド⑥  
割狐塚稲荷神社



溶岩塚の  
きつね伝説

Enjoy!



発行 ながいずみ観光交流協会

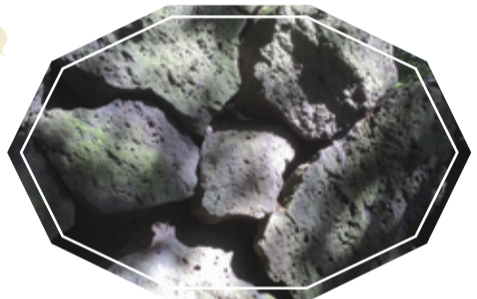
昔から町民に親しまれてきた「お稲荷さん」



クチコミ  
その1 狐の伝説残る不思議スポット  
「割狐塚稲荷神社」

市街地にありながら、岩に囲まれた奇妙な光景が突如現れる。この「割狐塚稲荷神社」は、岩の亀裂から狐が飛び出した、または住んでいたという伝説が残る、ミステリアスなパワースポットです。

不思議なオーラを放つ、溶岩塚の小径を登ると本殿があり、扉がセンサーに反応して開くという最新のテクノロジーが採用されています。家内安全・商売繁盛・交通安全などの、祈祷を行っています。



主な行事

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 1月 初詣祭・どんど焼き     | 11月 新嘗祭         |
| 2月 祈年祭           | 12月 餅つき奉仕・古札焼納祭 |
| 3月 例大祭           | 大祓式・除夜祭         |
| 8月 ながいずみキャンドルナイト |                 |



例大祭

ながいずみ観光交流協会にて作成された「割狐塚稲荷神社」アイテム

長泉町ふるさとカルタ

わ 割狐塚 溶岩の上に稲荷神社

稲荷神社は、三輪家の屋敷神で与惣兵衛稲荷と呼ばれていたが、江戸時代の宝永年間、村の氏神となった。神社の建つ丘は、富士山の溶岩流の末端にできた溶岩塚で、塚の頂にはいくつかの亀裂がある。こゝから狐が飛び出したという伝説から割狐塚と言われ、割狐塚稲荷神社と呼ばれるようになった。

▲読み札(解説面)



▲絵札



▲「ジオロック」で作ったジオラマ



▲きつねのぼり

